

準用河川今池川下流部における損害賠償事案について

準用河川今池川下流部における損害賠償事案について、次のとおり報告します。

1. 事案の概要

令和 6 年 5 月 28 日に発覚した、城陽市寺田今堀地内の準用河川今池川下流部における、既設矢板護岸の老朽化等に伴う傾斜により、背後地盤に変状が生じ、隣接する住宅等に損害が発生したものの。

2. 事案の経過

昭和 40 年代	矢板護岸の施工
令和 6 年 5 月 28 日～	矢板護岸傾斜の発覚、現地調査、被害状況の聞き取り、対策の検討
令和 6 年 7 月～令和 7 年 11 月	応急対策工事（大型土のう・切梁の設置等）
令和 7 年 12 月	沿川住民との損害賠償に関する協議開始
令和 8 年度	護岸改修工事（新矢板護岸の設置等）（予定）

3. 損害の概要

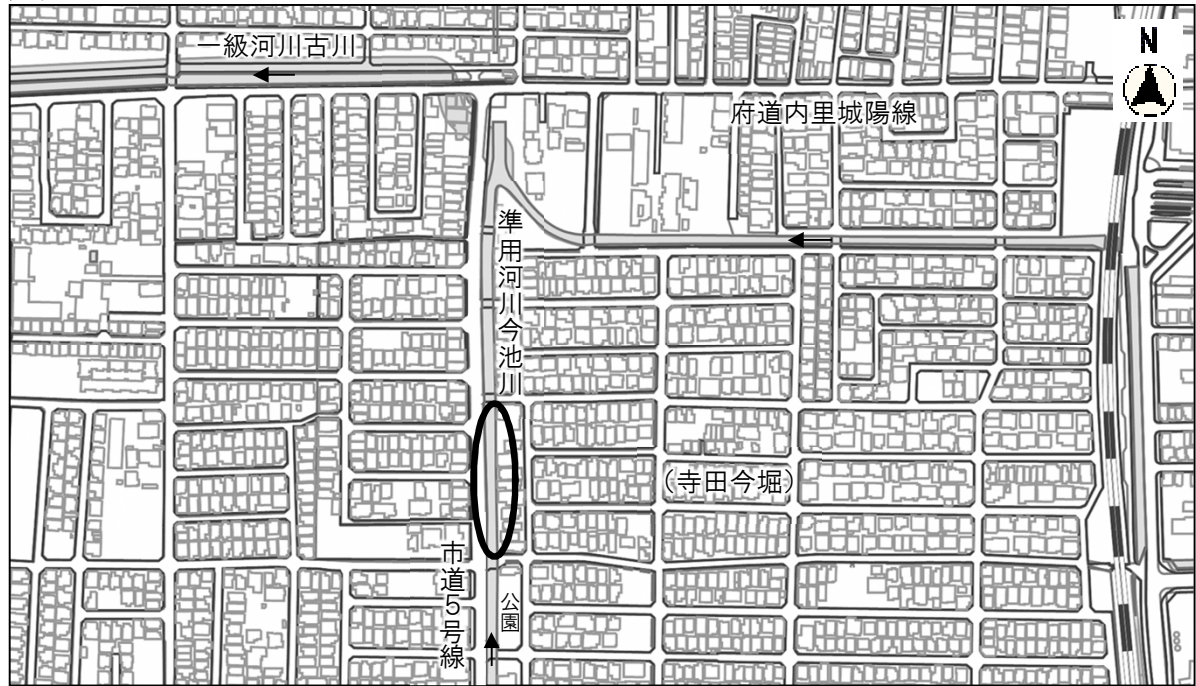
損害軒数：4 軒

損害状況：住宅の傾き及び一部破損、外構の破損

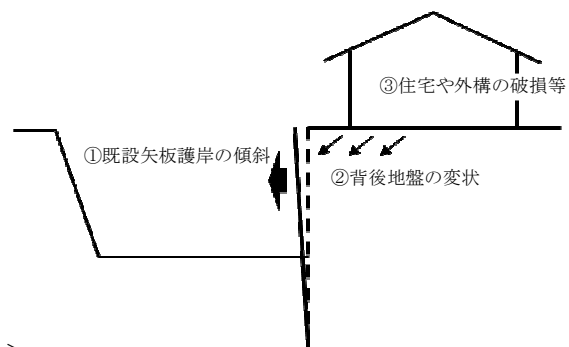
4. 添付資料

位置図等

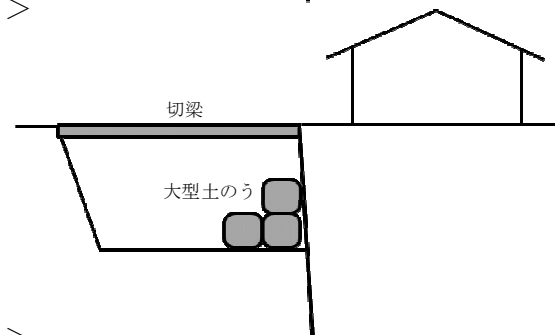
位置図



＜損害発生イメージ＞



＜応急対策工事の概要図＞



＜護岸改修工事の概要図＞

